

都市の緩和地帯としての緑地帯、小公園——
都市住民のレクリエーションのための大規模な公園整備——
いずれもがこれから、都市造成では必要な条件である。



地域開発が進むにつれて、低廉で、良い宅地を大規模かつ計画的に供給する事業も進められていく（写真は県営の熊本市・江津団地造成）

□ 住宅需給のバランスを……



県営堀之内マンモス団地（熊本市）



産業立地の条件として…経済開発の足場として……



←

街路事業は都市計画の動脈であり、根幹だ。工業地帯、住宅地帯の開発のための幹線街路網も次第に強化されてきている。



→
近代都市の唯一の条件は下水道の完備だといわれている。県下で下水道施設の計画をもつ市町村がふえてきている。